



2025年度 10月号

尚徳福祉会 おぐら保育園

今年も残暑が厳しく、うだるような暑さと突然のゲリラ豪雨がありました。夏もそろそろピークを過ぎたようでセミの鳴き声が虫の鳴き声に変わってきました。たんぽぽ組での生活が早いもので半分が過ぎ、折り返しです。より多くの思い出を子どもたちと一緒に作れるように毎日をしっかり大切に過ごしていきたいと思えます。



☆水遊び楽しかったね☆

水遊び閉めをしました。子どもたちに水遊びで何が楽しかったのか聞いてみると『色水遊びが楽しかった』『噴水やたこさんが楽しかった』『せんせいに水をかけたのが楽しかった』など、たくさんの夏の思い出ができたようです。最後にみんなで、使った玩具を洗ったりアイスを食べたりしました。玩具洗いでは『これが終わったらアイスだ』と、張り切っていた子どもたち。急ぎながらも丁寧に玩具洗いをしてくれました。アイスでは『これ食べたことある』『おいしいんだよね』と夢中で食べていました。来年はどんな夏の思い出ができるのか、楽しみです。水遊びの準備など、ご協力ありがとうございました。

☆日々の様子☆

たんぽぽ組での生活が折り返し地点となりました。4月と比べて基本的生活習慣などたくさんの成長が見られます。特に友だちのかかわりについては、自分の意見だけではなく、友だちの思いを聞こうとする姿が見られるようになってきました。そのなかで、トラブルになった際は、子どもたちだけで解決しようとする姿も見られます。しかし、意見の食い違いで解決できない場合もありますので、保育者が介入しながら問題を解決しています。これからは、さらに友だちとのかかわりが深まり、仲間意識が芽生えることでトラブルもあると思いますが、子どもたちの主張を大切にしながら見守ってきたいと思います。何かありましたら担任までお知らせください。

☆運動会に向けて☆

運動会に向けての取り組みが増えてきました。子どもたちも『〇〇したい』と、やる気十分です。子どもたちに運動会で何をするのか伝えていくと『ママ、パパにかっこいい所を見せたい』と張り切っていました。運動会の取り組みについて、子どもたちが楽しんでもらえるよう工夫して行い、また、日々していることを運動会で発表したいと思っているので楽しみにしてください。

～お願い～

運動会の取り組みが増えてきますので、子どもたちがスムーズに取り組めるよう9時過ぎまでに登園していただけると助かります。